

令和7年度 浦添中学校 各教科シラバス

| | | | |
|------|-------------|-----|---------|
| 学 年 | 1 年 | 教科名 | 外国語科 英語 |
| 教科担当 | | | |
| 教科書名 | NEW CROWN | | |
| 副教材 | A4ファイル（グレー） | | |

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦添中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっていることを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (外国語 英語) 科の目標と評価について

| | |
|----------|--|
| 教科 目標 | <p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手を配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> |
| 評価 観点 | <p>[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な社会的な話題について、はっきりと話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。</p> <p>[思考・判断・表現] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話される文章を聞いて、必要な情報や概要、要点を捉えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的に英語で聞いたり、読んだり、伝え合おうとしている。</p> |
| 評価 方法 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 定期テスト、単元テスト、リスニングテストによる評価 ○ パフォーマンステスト(音読・発表・会話等)の評価 ○ 宿題、ノート、授業内での課題、プリント、振り返りシート等の評価 ○ 発展的学習(課題英作文)への取り組み等の評価 ○ 授業中の態度、発言・発表の様子等の評価 |

2 (外国語 英語) 科の学習について

| | |
|-----------------------|--|
| 進授 め業 方の | <ul style="list-style-type: none"> ・間違ふことを恐れずに、積極的に英語を使いましょう。 ・音読練習や会話練習などは、しっかり声を出して練習しましょう。 ・ペアやグループでの活動に意欲的に取り組みましょう。 ・授業だけでなく、授業以外の時間も積極的にALTの先生に話しかけましょう。 ・単元終了時や定期テスト後に自分の理解度を振り返り、見直しをしましょう。 |
| テ 定 期 ス ト | <ul style="list-style-type: none"> ・リスニングテストもあります。 ・定期テストの範囲は、1週間前までには提示します。 ・試験範囲の単語や文法、教科書本文やリスニング、他に授業で行った活動や英作文も出題されます。 ・県到達度テストや高校入試を意識した問題を出題します。 |

3 年間指導計画（その①）

| | | | | | | |
|----|-------------|--|--|---|---|--|
| 4月 | 単元名(題材名) | 小学校の復習 | | 指導時数 | 8 | |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | L【知識】Pardon?やI'm sorry.など基本的な表現の意味や働きを理解している。 【技能】学校での学習や活動などにおいて、質問したり、お礼を述べたりなど、How do you spell that word?やThank you.等を用いて伝え合う技能を身に付けている。S【知識】openやrepeatなど基本的な動作を表す語の意味を理解している。 S【技能】基本的な動作を表す語の意味の理解を基に、何をしてほしいのかなど、具体的な指示を聞き取る技能を身に付けている。 | | | | |
| | 評価方法 | 単元テスト | | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | | | | |
| 4月 | 単元名(題材名) | Lesson 1 Hello, New Friends | | 指導時数 | 8 | |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | L【知識】IやMy favorite～などが主語の文の構造を理解している。 L【技能】IやMy favorite～などが主語の文の構造の理解を基に、自己紹介の英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。S【知識】what, who, whenなどの疑問詞で始まる疑問文の構造を理解している。 S【技能】自己紹介などにおいて、what, who, whenなどを用いて質問する技能を身に付けている。S【知識】IやMy favorite～などが主語の文の構造を理解している。 S【技能】好きなことやしたいことなどについて、IやMy favorite～などが主語の文を用いて話す技能を身に付けている。W【知識】IやMy favorite～などが主語の文の構造を理解している。 | L相手のことをよく知るために、自己紹介のスピーチから、好きなことやよくすることなどの要点を聞き取っている。 S相手のことをよく知るために、相手の話を聞いて、内容に関することを質問している。 S自分のことをよく知ってもらうために、自分の好きなことやしたいことなどを整理し、まとまりのある内容を話している。 W自分のことをよく知ってもらうために、スピーチ等で話したことを基に、簡単な語句や文を用いて、自分の好きなことやしたいことなどを整理し、まとまりのある文章を書いている。 | L相手のことをよく知るために、相手の話を聞いて、内容に関することを質問しようとしている。 S自分のことをよく知ってもらうために、自分の好きなことやしたいことなどを整理し、まとまりのある内容を話そうとしている。 S自分のことをよく知ってもらうために、スピーチ等で話したことを基に、簡単な語句や文を用いて、自分の好きなことやしたいことなどを整理し、まとまりのある文章を書こうとしている。 Wお互いのことを理解し合うために、関心のある話題について、情報を加えて応答したり、適切な質問をしたりしながら、チャット(おしゃべり)を継続しようとしている。 | | |
| | 評価方法 | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導108時間目 | | |
| 5月 | 単元名(題材名) | Lesson 2 Talking with Friends | | 指導時数 | | |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | S【知識】Do, Are, Can, Who, Whatなどで始まる疑問文の構造を理解している。 S【技能】暇なときにすることなどの日常的な話題について、Do, Are, Can, Who, Whatなどで始まる文で質問したり、相手からの質問に答える技能を身に付けている。 | Sお互いのことを理解し合うために、関心のある話題について、情報を加えて応答したり、適切な質問をしたりしながら、チャット(おしゃべり)を継続している。 | Sお互いのことを理解し合うために、関心のある話題について、情報を加えて応答したり、適切な質問をしたりしながら、チャット(おしゃべり)を継続しようとしている。 | | |
| | 評価方法 | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その②）

| | | | | | |
|------|-------------|---|--|--|----|
| 6月 | 単元名(題材名) | Lesson 3 My Favorite Person | | 指導時数 | 13 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | S【知識】第三者について口頭で説明する際の文や発音の特徴やきまりを理解している。 S【技能】有名人などについて、主語が三人称単数の文を用いて話す技能を身に付けている。 W【知識】第三者について説明したり質問したりする際の文の特徴やきまりを理解している。 W【技能】有名人などについて、主語が三人称単数の文を用いて正しく書く技能を身に付けている。 | し友達のことをよく知るために、好きな有名人をテーマとしたスピーチから、その人物を好きな理由などの要点を聞き取っている。 S自分のことをよく知ってもらうために、自分の気に入りの人物の概要や好きな理由などを整理し、まとまりのある内容を話している。 W自分のことをよく知ってもらうために、自分の気に入りの人物や身近の人の伝えたいことなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある内容を書いている。 | し友達のことをよく知るために、好きな有名人をテーマとしたスピーチから、その人物を好きな理由などの要点を聞き取ろうとしている。 S自分のことをよく知ってもらうために、自分の気に入りの人物の概要や好きな理由などを整理し、まとまりのある内容を話そうとしている。 W自分のことをよく知ってもらうために、自分の気に入りの人物や身近の人の伝えたいことなどを整理し、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある内容を書こうとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導9時間目 | 指導9時間目 | 指導9時間目 | |
| 7月 | 単元名(題材名) | Lesson 4 Our Summer Stories | | 指導時数 | 13 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | R【知識】過去形の文の特徴やきまりを理解している。 R【技能】過去形の文の特徴やきまりの理解を基に、思い出などについて書かれた短い文章の内容を捉える技能を身に付けている。 S【知識】過去のことについて、口頭で伝えたり質問したりする際の文の特徴やきまりを理解している。 S【技能】過去のことについて、事実や自分の気持ちなどを、過去形の文を用いて伝えたり、質問したり、相手の質問に答えたりする技能を身に付けている。 S【知識】過去のことについて口頭で説明したりする際の文や発音の特徴やきまりを理解している。 W【知識】過去のことについて説明したり質問したりする際の文の特徴やきまりを理解している。 W【技能】過去のことについて、事実や自分の気持ちなどを、過去形の文を用いて書く技能を身に付けている。 | R友達との会話の話題を得るために、日記やブログから、いつ、どこで、何を、どうだったなどの要点を読み取っている。 Sお互いのことを理解し合うために、週末にしたことなどの話題について、情報を加えて応答したり、適切な質問をしたりしながら、チャット(おしゃべり)を継続している。 S夏休みや小学校のときの思い出について、事実やそのときの気持ちなどを即興で話している。 W自分のことをブログで発信するために、訪れたところについて、事実や感想を整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。 | R友達との会話の話題を得るために、日記やブログから、いつ、どこで、何を、どうだったなどの要点を読み取ろうとしている。 Sお互いのことを理解し合うために、週末にしたことなどの話題について、情報を加えて応答したり、適切な質問をしたりしながら、チャット(おしゃべり)を継続しようとしている。 S夏休みや小学校のときの思い出について、事実やそのときの気持ちなどを話そうとしている。 W自分のことをブログで発信するために、訪れたところについて、事実や感想を整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導9時間目 | 指導9時間目 | 指導9時間目 | |
| 8・9月 | 単元名(題材名) | Lesson 5 School Life in Two Countries | | 指導時数 | 13 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | L【知識】現在進行形の文の特徴やきまりを理解している。 L【技能】現在進行形の文の特徴やきまりを基に、電話などの通話の内容を聞き取る技能を身に付けている。 S【知識】現在進行形の文の特徴やきまりを理解している。 S【技能】今していることについて、現在進行形の文を用いて話す技能を身に付けている。 W【知識】現在進行形の文の特徴やきまりを理解している。 W【技能】今していることについて、現在進行形の文を用いて正しく書く技能を身に付けている。 | S学校の様子をビデオ通話などで知らせるために、昼休みの状況などについて、即興で話している。 | S学校の様子をビデオ通話などで知らせるために、昼休みの状況などについて、即興で話そうとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導9時間目 | 指導9時間目 | 指導9時間目 | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その③）

| | | | | | |
|-------|-------------|--|--|---|----|
| 10月 | 単元名(題材名) | Lesson 6 Lunch in Chinatown | | 指導時数 | 10 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | L【知識】Which, Why, Who, Whoseなどを用いた疑問文の意味や構造を理解している。 L【技能】Which, Why, Who, Whoseなどを用いた疑問文の意味や構造の理解を基に、質問や応答を聞き取る技能を身に付けている。S【知識】Which, Why, Who, Whoseなどを用いた疑問文やその答えの文の意味や構造を理解している。 S【技能】家庭や学校などの日常的な話題について、Which, Why, Who, Whoseなどを用いて質問したり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。W【知識】Which, Why, Who, Whoseなどを用いた疑問文やその応答文の特徴やよさを理解している。 W【技能】家庭や学校などの日常的な話題について、Which, Why, Who, Whoseなどを用いた | S自分のことをよく知っても らったり相手のことをよく 知ったりするために、食べ 物などを話題としたチャッ トを続けている。 | S自分のことをよく知っても らったり相手のことをよく 知ったりするために、食べ 物などを話題としたチャッ トを続けようとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導9時間目 | | 指導9時間目 | |
| 11月 | 単元名(題材名) | Lesson 7 Symbols and Signs | | 指導時数 | 12 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | L【知識】have to, must, mayなどを用いた文の特徴やよさを理解している。L【技能】have to, must, mayなどを用いた文の特徴やよさを基に、質問や応答を聞き取る技能を身に付けている。SL【知識】have to, must, mayなどを用いた文の特徴やよさを理解している。 SL【技能】標識やピクトグラム、学校のルールなどについて、have to, must, mayなどを用いて話す技能を身に付けている。W【知識】have to, must, mayなどを用いた文の特徴やよさを理解している。W【技能】標識やピクトグラムなどについて、have to, must, mayなどを用いた説明文を書く技能を身に付けている。 | L自分の学校と他の学校のルールを比較するた めに、相手の話を聞き、要点を捉えている。R留学 予定の学校のことを知るために、学校のルールを 書いたブックレットから、必要な情報を読み取っ ている。S自分の学校のルールと比べるために、他 校のルールを聞いて、自校のルールとの違いなど を、簡単な語句や文を用いて話している。W自分 の学校のルールと比べるために、他校のルールを 聞いて、自校のルールとの違いなどを、簡単な語 句や文を用いて書いている。 | | |
| | 評価方法 | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導9時間目 | | 指導9時間目 | |
| 12・1月 | 単元名(題材名) | Lesson 8 Holiday in Hokkaido | | 指導時数 | 12 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | LS【知識】be going to ~やwillを用いた未来表 現の文の特徴やよさを理解している。 LS【技能】be going to ~やwillを用いた未来 表現の文の特徴やよさを基に、これからすること の予定などの説明を聞いて、必要な情報を捉え る。W【知識】be going to ~やwillを用いた未来表現の文の 特徴やよさを理解している。 W【技能】週末の予定などについて、未来表現の 文を用いて、自分のことを伝えたり、相手に質問し たりなどの書く技能を身に付けている。 | L友達との予定を知るために、計画を聞いて、いつ どこで、何をやるなどの要点を捉えている。 L行事や旅行などの準備をするために、これから の予定などの説明を聞いて、必要な情報を捉え る。 R訪れる先の予備知識を得るために、パンフレッ トや記事などを読んで、自分の必要な情報を捉え ようとしている。 S冬休みの計画など話された内容を聞いたり、訪 れるところの記事を読んだりして、分かったことや 感想などを整理し、伝え合っている。 | L友達との予定を知るために、計画を聞いて、いつ どこで、何をやるなどの要点を捉えようとしてい る。 R行事や旅行などの準備をするために、これか らの予定などの説明を聞いて、必要な情報を捉え ようとしている。 S訪れる先の予備知識を得るため に、パンフレットや記事などを読んで、自分の必要 な情報を捉えようとしている。 S冬休みの計画など話された内容を聞いたり、訪 れるところの記事を読んだりして、分かったことや 感想などを整理し、伝え合おうとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | 単元テスト Listening Performance test | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導9時間目 | | 指導9時間目 | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その④）

| | | | | |
|------------|-------------|--|---|---|
| 2月 | 単元名(題材名) | Lesson 9 Helping the Planet | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | <p>LRSW【知識】There+be動詞+～の文の特徴やきまりを理解している。</p> <p>LRSW【技能】There+be動詞+～の文の特徴やきまりを基に、学校や地域にあるものについて聞いて理解する技能を身に付けている。R【技能】There+be動詞+～の文の特徴やきまりを基に、町や学校にあるものなどについて内容を捉える技能を身に付けている。S【技能】町や学校などにあるものについて、There+be動詞+～の文を用いて口頭で説明する技能を身に付けている。W【技能】町や学校にあるものなどについて、There+be動詞+～の文を用いて書く技能を身に付けている。</p> | <p>L他者の意見を聞いて自分の意見と比べるために、ごみ問題などの環境問題をテーマにしたスピーチを聞いて、要点を捉えている。R自分の意見をまとめるために、ごみ問題などの環境問題をテーマにした文章を読んで、要点を捉えている。S相手に自分の考えを知ってもらうために、環境問題について読んだことについて、事実や自分の考えなどを話している。W相手に自分の考えを知ってもらうために、環境問題について読んだことについて、事実や自分の考えなどを書いている。</p> | <p>L他者の意見を聞いて自分の意見と比べるために、ごみ問題などの環境問題をテーマにしたスピーチを聞いて、要点を捉えようとしている。R自分の意見をまとめるために、ごみ問題などの環境問題をテーマにした文章を読んで、要点を捉えている。S相手に自分の考えを知ってもらうために、環境問題について読んだことについて、事実や自分の考えなどを話そうとしている。W相手に自分の考えを知ってもらうために、環境問題について読んだことについて、事実や自分の考えなどを書こうとしている。</p> |
| | 評価方法 | 単元テスト Listeningg Performance test | 単元テスト Listeningg Performance test | 単元テスト Listeningg Performance test |
| 評価時期及び評価場面 | 指導9時間目 | 指導9時間目 | 指導9時間目 | |
| 3月 | 単元名(題材名) | Project 2 Further Reading The Letter | | 指導時数 8 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | <p>Lクラスのことをより深く知るために、クラスメートのスピーチの内容から概要を捉えている。</p> <p>Sクラスのことをより知ってもらうために、アンケート調査を実施し、その結果を聞き手に分かりやすく話している。</p> <p>R物語文を楽しんで読むため、登場人物の心情を理解しながら概要を捉えている。</p> | <p>Lクラスのことをより深く知るために、クラスメートのスピーチの内容から概要を捉えようとしている。</p> <p>Sクラスのことをより知ってもらうために、アンケート調査を実施し、その結果を聞き手に分かりやすく話そうとしている。</p> <p>W物語文を楽しんで読むため、登場人物の心情を理解しながら概要を捉えようとしている。</p> |
| | 評価方法 | 単元テスト Listeningg Performance test | 単元テスト Listeningg Performance test | 単元テスト Listeningg Performance test |
| 評価時期及び評価場面 | 指導2/6時間目 | 指導2/7時間目 | 指導2/8時間目 | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| 評価時期及び評価場面 | | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑤）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑥）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑦）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑧）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑨）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑩）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑪）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑫）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

令和7年度 浦添中学校 各教科シラバス

| | | | |
|------|----------------------------|-----|---------|
| 学 年 | 2年 | 教科名 | 外国語科 英語 |
| 教科担当 | | | |
| 教科書名 | ONE WORLD English Course 2 | | |
| 副教材 | | | |

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦添中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっていることを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (外国語 英語) 科の目標と評価について

| | |
|-------|---|
| 教科の目標 | <p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>(3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手を配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> |
| 評価の観点 | <p>[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な社会的な話題について、はっきりと話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。</p> <p>[思考・判断・表現] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話される文章を聞いて、必要な情報や概要、要点を捉えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的に英語で聞いたり、読んだり、伝え合おうとしている。</p> |
| 評価方法 | <ul style="list-style-type: none"> ○定期テスト、小テストによる評価 ○パフォーマンステスト ○宿題、ノート、作品等の評価 ○発展的学習(課題作文)への取り組み等 ○授業中の態度、発言・発表のようす |

2 (外国語 英語) 科の学習について

| | |
|-------|--|
| 進授業方の | <ul style="list-style-type: none"> ・間違ふことを恐れずに、積極的に英語を使いましょう。 ・音読練習や会話練習などは、しっかり声を出して練習しましょう。 ・ペアやグループでの活動に意欲的に取り組みましょう。 ・授業だけでなく、授業以外の時間も積極的にALTの先生に話しかけましょう。 ・単元終了時や定期テスト後に自分の理解度を振り返り、見直しをしましょう。 |
| 定期テスト | <ul style="list-style-type: none"> ・リスニングテストもあります。 ・定期テストの範囲は、1週間前までには提示します。 ・試験範囲の単語や文法、教科書本文やリスニング、他に授業で行った活動や英作文も出題されます。 ・学びのたしかめや県到達度テストを意識した問題を出題します。 |

3 年間指導計画（その①）

| | | | | | |
|----|-------------|--|---|---|---|
| 4月 | 単元名(題材名) | Ms. King's Trip with Her Friend | | 指導時数 | 5 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | W【知識】[主語+動詞+間接目的語+名詞・代名詞]の文構造やI think that ~, I'm sorry that ~など接続詞thatを用いた文の特徴やきまりを理解している。 W【技能】[主語+動詞+間接目的語+名詞・代名詞]の文構造やI think that ~, I'm sorry that ~など接続詞thatを用いた文の特徴やきまりの理解を基に,身近な話題についての対話を聞き取る技能を身に付けている。 | | | |
| | 評価方法 | 単元テスト | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導5時間目 | | | |
| 4月 | 単元名(題材名) | Lesson 1 Service Dogs | | 指導時数 | 8 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | L【知識】[主語+動詞+間接目的語+名詞・代名詞]の文構造やI think that ~, I'm sorry that ~など接続詞thatを用いた文の特徴やきまりを理解している。 R【技能】[主語+動詞+間接目的語+名詞・代名詞]の文構造やI think that ~, I'm sorry that ~など接続詞thatを用いた文の特徴やきまりの理解を基に,対話文や短い文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 W【技能】あることについて自分の考えや気持ちなどを, I think that ~, I'm happy that ~などの接続詞thatを用いて書く技能を身に付けている。 | R他者の意見を知り,自分の意見や考えを伝えるために,盲導犬や聴導犬などの文章を読んで要点を捉えている。 S友達の見解等を踏まえた自分の考えや感想などをまとめるために,社会的な話題(盲導犬や聴導犬など)に関して読んだことについて事実や考えたことなどを伝え合っている。 Wレポートや新聞などに投稿するために,社会的な話題について,読んだりした内容について,自分の考えや感想などを書いている。 | R他者の意見を知り,自分の意見や考えを伝えるために,盲導犬や聴導犬などの文章を読んで要点を捉えようとしている。 S友達の見解等を踏まえた自分の考えや感想などをまとめるために,社会的な話題(盲導犬や聴導犬など)に関して読んだことについて事実や考えたことなどを伝え合おうとしている。 Wレポートや新聞などに投稿するために,社会的な話題について,読んだりした内容について,自分の考えや感想などを書こうとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト Listening test | 単元テスト Listening test | 単元テスト Listening test 振り返りシート 家庭学習 | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | |
| 5月 | 単元名(題材名) | Tips ① for Listening | | 指導時数 | 1 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | L見学や遠足などの持ち物を確認するために,説明等を聞いて,自分に必要な情報を把握している。 | L見学や遠足などの持ち物を確認するために,説明等を聞いて,自分に必要な情報を把握しようとしている。 | |
| | 評価方法 | | Listening test | Listening test | |
| | 評価時期及び評価場面 | | 定期テスト | 定期テスト | |

※概ね満足な姿はB規準であり,これより優れているものがA,これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて,指導時期や指導時数,評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その②）

| | | | | | |
|----|-------------|---|--|---|--------------|
| 5月 | 単元名(題材名) | Lesson2 Our Energy Sources | | 指導時数 | 8 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | L【知識】過去進行形の文,接続詞whenやbecauseなどを用いた複文の特徴やきまりを理解している。 R【知識】過去進行形の文,接続詞whenやbecauseなどを用いた複文の特徴やきまりを理解している。 W【知識】過去進行形の文,接続詞whenやbecauseなどを用いた複文の特徴やきまりを理解している。 | R自分の考えの幅を広げるために,エネルギー問題などの社会的話題の文章を読んで,書かれた文章の要点を読み取っている。 W自分の考えを知ってもらうために,教科書で習ったエネルギー問題について説明し,それに対する自分の考えやその理由などを書こうとしている。 | R自分の考えの幅を広げるために,エネルギー問題などの社会的話題の文章を読んで,書かれた文章の要点を読み取ろうとしている。 W自分の考えを知ってもらうために,教科書で習ったエネルギー問題について説明し,それに対する自分の考えやその理由などを書こうとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト Listening test | 単元テスト Listening test | 単元テスト Listening test | 振り返りシート 家庭学習 |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | |
| 5月 | 単元名(題材名) | Tips ② for Reading | | 指導時数 | 1 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | R適切な返信の文章を書くために,電子メールや手紙などから,書き手の意向を把握している。 | R適切な返信の文章を書くために,電子メールや手紙などから,書き手の意向を把握しようとしている。 | |
| | 評価方法 | | 単元テスト | 単元テスト 振り返りシート 家庭学習など | |
| | 評価時期及び評価場面 | | 単元終末 | 単元終末 | |
| 5月 | 単元名(題材名) | Useful Expressions | | 指導時数 | 2 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | L【知識】道などを案内する際の基本的な表現の意味や働きを理解している。 L【技能】道案内をする際,基本的な表現を用いて相手の行きたい場所を尋ねたり伝えたりする技能を身に付けている。 | | | |
| | 評価方法 | Listening test | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | 単元終末 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり,これより優れているものがA,これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて,指導時期や指導時数,評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その③）

| | | | | | |
|----|-------------|---|---|---|---|
| 6月 | 単元名(題材名) | Lesson 3 Design in Our Life | | 指導時数 | 8 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | L【知識】to不定詞を用いた文の特徴やきまりを理解している。 W【知識】to不定詞を用いた文の特徴やきまりを理解している。 W【技能】家庭や学校などの日常的な話題について、to不定詞を用いた文の特徴やきまりの理解を基に、自分のことについて正しく書く技能を身に付けている。 | L自分の考えを広げるために、ユニバーサルデザインなどをテーマにしたスピーチを聞いて、その特徴や話し手の伝えたいことなどの要点を聞き取っている。 S友達の意見等を踏まえた自分の考えや感想をまとめるために、デザインに関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたことなどを含めて、伝え合っている。 | L自分の考えを広げるために、ユニバーサルデザインなどをテーマにしたスピーチを聞いて、その特徴や話し手の伝えたいことなどの要点を聞き取ろうとしている。 S友達の意見等を踏まえた自分の考えや感想をまとめるために、デザインに関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたことなどを含めて、伝え合おうとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト | 単元テスト | 単元テスト 振り返りシート 家庭学習 | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | |
| 7月 | 単元名(題材名) | Project 1 | | 指導時数 | 3 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | S自分のことをクラスメートに知ってもらうために、事実や気持ちなどをまとめ、自分の将来の夢についてまとまりのある内容をスピーチ形式で話している。 W自分のことをクラスメートに知ってもらうために、事実や気持ちなどをまとめ、自分の将来の夢についてまとまりのある内容を書いている。 | S自分のことをクラスメートに知ってもらうために、事実や気持ちなどをまとめ、自分の将来の夢についてまとまりのある内容をスピーチ形式で話そうとしている。 W自分のことをクラスメートに知ってもらうために、事実や気持ちなどをまとめ、自分の将来の夢についてまとまりのある内容を書こうとしている。 | |
| | 評価方法 | | パフォーマンステスト 単元テスト | パフォーマンステスト 単元テスト | |
| | 評価時期及び評価場面 | | 指導3時間目 | 指導3時間目 | |
| 7月 | 単元名(題材名) | Reading1 Six Amazing Things about Penguins | | 指導時数 | 5 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | ペンギンのことをより深く知るために、簡単な文や語句で書かれている説明文を読み、要点を理解している。 | | |
| | 評価方法 | | 単元テスト | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | 指導5時間目 | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合があります。

3 年間指導計画（その④）

| | | | | | |
|------|-------------|--|---|---|---|
| 8/9月 | 単元名(題材名) | Lesson 4 Workplace Experience | | 指導時数 | 8 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | R【知識】動名詞や[主語+動詞+間接目的語+thatで始まる節]の文の特徴やきまりを理解している。 W【技能】好きなことや身近なことなどについて、動名詞や[主語+動詞+間接目的語+thatで始まる節]の文を用いて正確に書く技能を身に付けている。 | R他者の考えや経験を学ぶために、アヤの職場体験や職業に就いている人が書いた文章について、その要点を読み取っている。 Wクラスメートに自分の体験を共有してもらうために、職場体験においてしたことや感想などについて整理し、まとまりのある文章を書いている。 | R他者の考えや経験を学ぶために、アヤの職場体験や職業に就いている人が書いた文章について、その要点を読み取ろうとしている。 Wクラスメートに自分の体験を共有してもらうために、職場体験においてしたことや感想などについて整理し、まとまりのある文章を書こうとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト | 単元テスト | 単元テスト 振り返りシート 家庭学習 | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | |
| 9月 | 単元名(題材名) | Tips ③ for Writing | | 指導時数 | 2 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | W自分の町についてクラスメートに知ってもらうために、書く内容や構成などを整理し、まとまりのある文章を書いている | W自分の町についてクラスメートに知ってもらうために、書く内容や構成などを整理し、まとまりのある文章を書こうとしている | |
| | 評価方法 | | 単元テスト(英作文) | 単元テスト(英作文) | |
| | 評価時期及び評価場面 | | 3時間目または定期テストII | 3時間目または定期テストII | |
| 10月 | 単元名(題材名) | Lesson 5 How to Celebrate Halloween | | 指導時数 | 8 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | R【知識】[主語+動詞(+間接目的語)+how(など)to不定詞]や[It+be動詞+~(+for~)+to不定詞]の文の特徴やきまりを理解している。 W【技能】習っていることなどについて、[主語+動詞(+間接目的語)+how(など)to不定詞]や[It+be動詞+~(+for~)+to不定詞]の文を用いて書く技能を身に付けている。 | R知識を得るために、自国や他国の文化についての説明を読み、どんなときに何のために行くかなどの要点を理解している。 W友達の感想を聞いて自分の感想と比べるために、日本や他国の文化に関して読んだことについて、事実や感じたことなどを述べ合っている。 | R知識を得るために、自国や他国の文化についての説明を読み、どんなときに何のために行くかなどの要点を理解しようとしている。 W友達の感想を聞いて自分の感想と比べるために、日本や他国の文化に関して読んだことについて、事実や感じたことなどを述べ合おうとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト | 単元テスト | 単元テスト 振り返りシート 家庭学習 | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑤）

| | | | | | |
|-----|-------------|---|---|--|---|
| 10月 | 単元名(題材名) | Tips ④ for Speaking | | 指導時数 | 2 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | S分からない単語があってもコミュニケーションを継続するために、人物や事物などの説明を即興で行っている。 | S分からない単語があってもコミュニケーションを継続するために、人物や事物などの説明を即興で行おうとしている。 | |
| | 評価方法 | | パフォーマンステスト | パフォーマンステスト | |
| | 評価時期及び評価場面 | | 指導2時間目 | 指導2時間目 | |
| 11月 | 単元名(題材名) | Lesson 6 Castles and Canyons | | 指導時数 | 8 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | 形容詞や副詞を用いた比較表現の特徴やきまりの理解を基に、人物や事物などの説明について聞き取る技能を身に付けている。 | 話されたことのレポートを書くために、有名な建造物や観光地、スポーツなどの日常的话题の話を聞いて、要点を捉えている。 | 学校のホームページに載せるために、自分の住んでいる都道府県の紹介の記事を、まとまりよく書こうとしている。 | |
| | 評価方法 | | 単元テスト | HPに載せる英文を、既習文法を使って書こうとしている。 | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | |
| 12月 | 単元名(題材名) | Lesson 7 The Gift of Giving | | 指導時数 | 8 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | 建物やイベントなどについて、受け身の文を用いながら書く技能を身に付けている。 | 友達の意見等を踏まえた自分の考えや感想をまとめるために、記事を読んだことについて、考えたことや感じたことなどを伝え合っている。 | 自分の行ってみたいところをクラスメートに紹介するために、読み手にわかりやすい順番でまとまりのある文章を書こうとしている。 | |
| | 評価方法 | | 単元テスト | 行ってみたいところを、既習文法を使って書こうとしている。 | |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑥）

| | | | | | |
|----|-------------|--|---|---|--------------------------------------|
| 1月 | 単元名(題材名) | Lesson 8 Rakugo in English | | 指導時数 | 8 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | [主語+動詞(+間接目的語)+whatなどで始まる節]の文や感嘆文の特徴やきまりを理解している。 | 落語や桂かい枝氏について、感想などを友達に伝えるために、読んで分かったことや感想などを整理し、発表している。 | 重要な情報を得るために、ポスターや掲示から自分に必要な情報を捉えようとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト | | | 落語の内容を理解し、そのオチを英語で表現しようとしている。 |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | |
| 2月 | 単元名(題材名) | Lesson9 Gestures and Sign Language | | 指導時数 | 8 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | 動詞makeやcallなどを用いた[主語+動詞+目的語+名詞・形容詞], [主語+tell, wantなど+目的語+to不定詞], 動詞letやhelpを用いた[主語+動詞+目的語+原形不定詞]の文の特徴やきまりを理解している。 | 他者に伝えるために、手話について書かれた文章を読んで、日本の手話とアメリカの手話の違いや感想などを口頭で説明している。 | 他者に伝えるために、手話について書かれた文章を読んで、日本の手話とアメリカの手話の違いや感想などを口頭で説明しようとしている。 | |
| | 評価方法 | 単元テスト | | | 日本の手話とアメリカの手話の違いや感想などを口頭で説明しようとしている。 |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 | |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | | |
| | 評価方法 | | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑦）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合があります。

3 年間指導計画（その⑧）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合があります。

3 年間指導計画（その⑨）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合があります。

3 年間指導計画（その⑩）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合があります。

3 年間指導計画（その⑪）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合があります。

3 年間指導計画（その⑫）

| | | | | |
|----|-------------|-------|----------|---------------|
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |
| ○月 | 単元名(題材名) | | | 指導時数 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | | |
| | 評価方法 | | | |
| | 評価時期及び評価場面 | | | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合があります。

令和7年度 浦添中学校 各教科シラバス

| | | | |
|------|--|-----|---------|
| 学 年 | 3年 | 教科名 | 外国語科 英語 |
| 教科担当 | | | |
| 教科書名 | ONE WORLD English Course 3 | | |
| 副教材 | Joyful Work Book / English Notebook Benjamin | | |

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦添中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点から3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっていることを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (外国語 英語) 科の目標と評価について

| | |
|----------|---|
| 教科 目標 | <p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>(3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手を配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> |
| 評価 観点 | <p>[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常的话题や社会的な話題について、はっきりと話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。</p> <p>[思考・判断・表現] コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について話される文章を聞いて、必要な情報や概要、要点を捉えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的に英語で聞いたり、読んだり、伝え合おうとしている。</p> |
| 評価 方法 | <p>○定期テスト、単元テストによる評価</p> <p>○パフォーマンステスト</p> <p>○宿題、ノート、作品等の評価</p> <p>○発展的学習(課題作文)への取り組み等</p> <p>○授業中の態度、発言・発表のようす</p> |

2 (外国語 英語) 科の学習について

| | |
|----------------------------|--|
| 進 授 め 業 方 の | <ul style="list-style-type: none"> ・間違ふことを恐れずに、積極的に英語を使いましょう。 ・音読練習や会話練習などは、しっかり声を出して練習しましょう。 ・ペアやグループでの活動に意欲的に取り組みましょう。 ・授業だけでなく、授業以外の時間も積極的にALTの先生に話しかけましょう。 ・単元終了時や定期テスト後に自分の理解度を振り返り、見直しをしましょう。 |
| テ ス ト 期 | <ul style="list-style-type: none"> ・リスニングテストもあります。 ・定期テストの範囲は、1週間前までには提示します。 ・試験範囲の単語や文法、教科書本文やリスニング、他に授業で行った活動や英作文も出題されます。 ・学びのたしかめや県到達度テストを意識した問題を出題します。 |

3 年間指導計画(その①)

| | | | | |
|----|----------|--|------|---|
| 4月 | 単元名(題材名) | Review Lesson (Washoku, or Japanese Cuisine) | 指導時数 | 6 |
|----|----------|--|------|---|

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--------------|---|---|---|
| 概ね満足な姿 (B規準) | <p>【知識L】[主語+動詞(+間接目的語)+how(など)+to不定詞], [It+be動詞+~(+for~)+to不定詞], 動詞makeやcallなどを用いた[主語+動詞+目的語+名詞・形容詞]の文の特徴やきまりを理解している。</p> <p>【技能L】[主語+動詞(+間接目的語)+how(など)+to不定詞], [It+be動詞+~(+for~)+to不定詞], 動詞makeやcallなどを用いた[主語+動詞+目的語+名詞・形容詞]の文の特徴やきまりの理解を基に, 短い対話や説明の内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>【知識W】[主語+動詞(+間接目的語)+how(など)+to不定詞], [It+be動詞+~(+for~)+to不定詞], 動詞makeやcallなどを用いた[主語+動詞+目的語+名詞・形容詞]の文の特徴やきまりを理解している。</p> <p>【技能W】家庭や学校などの日常的な話題について, [主語+動詞(+間接目的語)+how(など)+to不定詞], [It+be動詞+~(+for~)+to不定詞], 動詞makeやcallなどを用いた[主語+動詞+目的語+名詞・形容詞]の文を用いて書く技能を身に付けている。</p> | <p>【L】和食など身の回りのものについての知識をより深めるために, スピーチや講義などを聞いて, 要点を捉えている。</p> | <p>【L】和食など身の回りのものについての知識をより深めるために, スピーチや講義などを聞いて, 要点を捉えようとしている。</p> |
| 評価方法 | ・单元テスト | ・单元テスト | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす |
| 評価時期及び評価場面 | | | ・毎授業、家庭学習 ・毎時間の生徒を観察 |

4月

单元名(題材名)

Lesson1 (Aya Visits Canada) Tips①for Listening

指導時数

8

| 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--------------|--|--|--|
| 概ね満足な姿 (B規準) | <p>【知識L】現在完了形の完了及び経験を表す文の特徴やきまりを理解している。</p> <p>【技能L】現在完了形の完了及び経験を表す文の特徴やきまりの理解を基に, 日常的话题の対話や発話を聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>【知識R】現在完了形の完了用法及び経験用法を表す文の特徴やきまりを理解している。</p> <p>【技能W】現在完了形の完了用法及び経験用法を表す文の特徴やきまりの理解を基に, 日常的话题について書かれた短い文章を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>・Review Task</p> <p>【知識W】現在完了形の完了用法及び経験用法を表す文の特徴やきまりを理解している。</p> <p>【技能W】行ったところや経験したことなどについて, 現在完了形を用いて正しく書く技能を身に付けている。</p> | <p>【L】料理を学ぶために, ある料理の作り方の説明を聞き, 要点を理解している。</p> <p>【R】旅行先から届いた電子メールを読んで, 要点を理解している。</p> <p>・Tips ① for Listening</p> <p>【L】どんなお知らせがあるか知るために, 店などのアナウンスを聞いて, 概要を捉えている。</p> | <p>【L】料理を学ぶために, ある料理の作り方の説明を聞き, 要点を理解しようとしている。</p> <p>【R】旅行先から届いた電子メールを読んで, 要点を理解しようとしている。</p> <p>・Tips ① for Listening</p> <p>【L】どんなお知らせがあるか知るために, 店などのアナウンスを聞いて, 概要を捉えようとしている。</p> |
| 評価方法 | ・单元テスト | ・单元テスト | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす |
| 評価時期及び評価場面 | 指導8時間目 | 指導8時間目 | ・毎授業、家庭学習 ・授業中の生徒を観察 |

| | | | | |
|----|-------------|---|---|---|
| 5月 | 単元名(題材名) | Useful Expressions/Tips ② for Writing/Lesson 2The Eagles of Hokkaido | 指導時数 | 13 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | <p>Useful Expressions</p> <p>【知識L】交通機関を使って行き方を案内する際の基本的な表現の意味や働きを理解している。【技能L】交通機関の案内をする際、基本的な表現を用いて目的地を尋ねたり、伝えたりする技能を身に付けている。</p> <p>・Tips ② for Writing</p> <p>【知識L】手紙の書式について理解している。【技能L】手紙の書式に合わせて、手紙を書く技能を身に付けている。</p> <p>・L 2The Eagles of Hokkaido</p> <p>【知識L】現在完了形の継続用法や現在完了進行形の文の特徴やきまりを理解している。【技能L】現在完了形の継続用法や現在完了進行形の文の特徴やきまりの理解を基に、何をどのくらい行っていることなどを聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>【知識R】現在完了形の継続用法や現在完了進行形の文の特徴やきまりを理解している。【技能R】現在完了形の継続用法や現在完了進行形の文の特徴やきまりの理解を基に、何をどのくらい行っていることなどを読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【知識S】現在完了形の継続用法や現在完了進行形の文の特徴やきまりを理解している。【技能S】家庭や学校などの日常的な話題について、現在完了形の継続用法や現在完了進行形の文を用いて伝えたり、質問したり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。</p> <p>【知識W】現在完了形の継続用法や現在完了進行形の文の特徴やきまりを理解している。【技能W】何をどのくらいの期間行っているかについて、現在完了形の継続用法や現在完了進行形の文を用いて書く技能を身に付けている。</p> <p>・Tips ③ for Reading</p> <p>【知識R】文章の流れを表す語句の意味と働きを理解している。【技能R】文章の流れを表す語句の意味と働きの理解を基に、文章の流れを読み取る技能を身に付けている。</p> | <p>・ L2The Eagles of Hokkaido</p> <p>【R】話に出てきた話題を深めるために、記事などを読み、要点を捉えている。【S】友達の意見等を踏まえた自分の考えや感想などをまとめるために、北海道のワシの問題に関して読んだことについて、考えたことや感じたことなどを、英文を引用するなどして伝え合っている。【W】自分が知り得たことを他の人に知ってもらうために、教科書で読んだことについて簡単に説明するとともに自分の意見や感想を書いている。【R】文章の大まかな流れを時間軸に沿って書きまとめるために、文章の概要を捉えている。</p> | <p>・ L2The Eagles of Hokkaido</p> <p>【R】話に出てきた話題を深めるために、記事などを読み、要点を捉えようとしている。【S】友達の意見等を踏まえた自分の考えや感想などをまとめるために、北海道のワシの問題に関して読んだことについて、考えたことや感じたことなどを、英文を引用するなどして伝え合おうとしている。【W】自分が知り得たことを他の人に知ってもらうために、教科書で読んだことについて簡単に説明するとともに自分の意見や感想を書こうとしている。【R】文章の大まかな流れを時間軸に沿って書きまとめるために、文章の概要を捉えようとしている。</p> |
| | 評価方法 | ・単元テスト | ・単元テスト | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす |
| | 評価時期及び評価場面 | 指導13時間目 | 指導13時間目 | ・毎授業、家庭学習 ・授業中の生徒を観察 |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その②）

| | | | | |
|----|-------------|---|---|---|
| 6月 | 単元名(題材名) | Lesson3 New and Ads | 指導時数 | 14 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | <p>【知識L】分詞や[主語+動詞]による後置修飾の特徴やきまりを理解している。</p> <p>【技能L】分詞や[主語+動詞]による後置修飾の特徴やきまりの理解を基に、日常的な対話や発話の内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>【知識R】分詞や[主語+動詞]による後置修飾の特徴やきまりを理解している。</p> <p>【技能R】分詞や[主語+動詞]による後置修飾の特徴やきまりの理解を基に、イベントなどについての説明文を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【知識S】分詞や[主語+動詞]による後置修飾の特徴やきまりを理解している。</p> <p>【技能S】教科書に書かれていることについて、分詞や[主語+動詞]による後置修飾を用いて口頭で説明する技能を身に付けている。</p> <p>【知識W】分詞や[主語+動詞]による後置修飾名の特徴やきまりを理解している。</p> <p>【技能W】自分の持ち物などについて、分詞や[主語+動詞]による後置修飾を用いて書く技能を身に付けている。</p> <p>・Project I</p> <p>【知識S】語や文の発音、強勢、イントネーションなど発音に関わる基本的なきまりを理解している。【技能】語や文の発音、強勢、イントネーションなど発音に関わる基本的なきまりの理解を基に、聞き手が正しく理解できるように発音する技能を身に付けている。</p> | <p>【L】自分の興味・関心のあることの情報を得るために、ニュース番組やコマーシャルを聞いて自分の知りたい情報を捉えている。</p> <p>【R】購入したい商品を探すために、複数の広告を比較しながら、自分が必要な情報を読み取っている。</p> <p>【S】自分が知り得たことを他の人に知ってもらうために、教科書で読んだことについて、レポーターになって話している。</p> | <p>【L】自分の興味・関心のあることの情報を得るために、ニュース番組やコマーシャルを聞いて自分の知りたい情報を捉えようとしている。</p> <p>【R】購入したい商品を探すために、複数の広告を比較しながら、自分が必要な情報を読み取ろうとしている。</p> <p>【S】自分が知り得たことを他の人に知ってもらうために、教科書で読んだことについて、レポーターになって話そうとしている。</p> |
| | 評価方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・定期テストI | <ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・定期テストI | <ul style="list-style-type: none"> ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす |
| | 評価時期及び評価場面 | <ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト指導13時間目 ・定期テストI指導14時間目 | <ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト指導13時間目 ・定期テストI指導14時間目 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎授業、家庭学習 ・授業中の生徒を観察 |
| 7月 | 単元名(題材名) | Project 1 / Reading 1 Audrey Hepburn | 指導時数 | 13 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | <p>・Project I</p> <p>【知識S】語や文の発音、強勢、イントネーションなど発音に関わる基本的なきまりを理解している。【技能S】語や文の発音、強勢、イントネーションなど発音に関わる基本的なきまりの理解を基に、聞き手が正しく理解できるように発音する技能を身に付けている。</p> | <p>・Project I</p> <p>【S】商品を理解してもらうために、商品の特徴について整理し、聞き手に分かりやすく話している。</p> <p>・Reading I</p> <p>Audrey Hepburnの伝記を読んで、自分の知りたい情報について捉えている。</p> | <p>・Project I</p> <p>【S】商品を理解してもらうために、商品の特徴について整理し、聞き手に分かりやすく話そうとしている。</p> <p>・Reading I</p> <p>Audrey Hepburnの伝記を読んで、自分の知りたい情報について捉えようとしている。</p> |
| | 評価方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト | <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト | <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす |

| | | | | |
|----|-------------|---|---|---|
| | 評価時期及び評価場面 | ・指導13時間目 パフォーマンス発表 | ・指導13時間目 パフォーマンス発表 | ・指導13時間目 パフォーマンス発表 |
| 9月 | 単元名(題材名) | Lesson4 Sports Legends | | 指導時数 13 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | <p>【知識L】関係代名詞の特徴やきまりを理解している。【技能L】関係代名詞の特徴やきまりの理解を基に、スポーツ選手などの有名人について話されたことの内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>【知識R】関係代名詞の特徴やきまりを理解している。【技能R】関係代名詞の特徴やきまりの理解を基に、スポーツ選手などの有名人について書かれたことの内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>【知識S】関係代名詞の特徴やきまりを理解している。【技能S】スポーツ選手などの有名人について、関係代名詞を用いて口頭で説明する技能を身に付けている。</p> <p>・Review /Task Grammer</p> <p>【知識W】関係代名詞の特徴やきまりを理解している。【技能W】スポーツなどの有名人について、関係代名詞を用いて書く技能を身に付けている。</p> | <p>【L】レポートなどにまとめるために、スポーツ選手など有名人についての話を聞いて概要を捉えている。</p> <p>【S】他の人に知ってもらうために、教科書で読んだことや自分で調べた有名人について説明した上でその人についての自分の感想を発表している。</p> <p>【W】他の人に知ってもらうために、教科書で読んだ人物や自分で調べた有名人について、事実や感想などを整理して英語新聞などの記事に書いている。</p> <p>読み手が読みやすくなるように、日常的话题について、事実や自分の意見などの構成を工夫して、まとまりのある文章をわかりやすく書いている。</p> <p>・Tips for Writing</p> <p>【W】読み手が読みやすくなるように、日常的话题について、事実や自分の意見などの構成を工夫して、まとまりのある文章をわかりやすく書いている。</p> | <p>【L】レポートなどにまとめるために、スポーツ選手など有名人についての話を聞いて概要を捉えようとしている。</p> <p>【S】他の人に知ってもらうために、教科書で読んだことや自分で調べた有名人について説明した上でその人についての自分の感想を発表しようとしている。</p> <p>【W】他の人に知ってもらうために、教科書で読んだ人物や自分で調べた有名人について、事実や感想などを整理して英語新聞などの記事に書こうとしている。</p> <p>・Tips for Writing</p> <p>【W】読み手が読みやすくなるように、日常的话题について、事実や自分の意見などの構成を工夫して、まとまりのある文章をわかりやすく書こうとしている。</p> |
| | 評価方法 | ・単元テスト | ・単元テスト | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす |
| | 評価時期及び評価場面 | ・指導13時間目 | ・指導13時間目 | ・毎授業、家庭学習 ・授業中の生徒を観察 |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その③）

| | | | | |
|-----|-------------|---|---|--|
| 10月 | 単元名(題材名) | Lesson5 Being True to Ourselves Tips⑤for Reading / Tips⑥for Writing | 指導時数 | 14 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | <p>【知識L】基本的な仮定法の特徴やきまりを理解している。【技能】仮定法の特徴やきまりの理解を基に、家庭や学校などの日常的な話題について話されたことの内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>【知識W】基本的な仮定法の特徴やきまりを理解している。【技能】家族や友達などの話題について、仮定法を用いて考えなどを書く技能を身に付けている。</p> <p>・Tips⑤for Reading</p> <p>【知識R】文章の流れを示す語句の意味や働きを理解している。【技能R】文章の流れを示す語句の意味や働きの理解を基に、文章の先にどんなことが書かれてあるか予測しながら読み進める技能を身に付けている。</p> | <p>【L】あるテーマについての他者の意見を知り自分の意見や考えを伝えるために、ケンタの話やスピーチを聞いて要点を捉えている。</p> <p>【W】相手に適切なアドバイスを与えたり、感想を伝えるために、電子メールや手紙で読んだことやスピーチで聞いたことなどについて、自分の意見や感想を整理して、簡単な語句や文を用いて書いている。</p> <p>・Tips⑥for Writing</p> <p>【R】読み手に分かりやすく伝えるために、構成を考えながら、事実や自分の意見や例などをまとまりのある文章で書いている。</p> | <p>【L】あるテーマについての他者の意見を知り自分の意見や考えを伝えるために、ケンタの話やスピーチを聞いて要点を捉えようとしている。</p> <p>【W】相手に適切なアドバイスを与えたり、感想を伝えるために、電子メールや手紙で読んだことやスピーチで聞いたことなどについて、自分の意見や感想を整理して、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p> <p>・Tips ⑥for Writing</p> <p>【W】読み手に分かりやすく伝えるために、構成を考えながら、事実や自分の意見や例などをまとまりのある文章で書こうとしている。</p> |
| | 評価方法 | ・単元テスト | ・単元テスト | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす |
| | 評価時期及び評価場面 | ・指導14時間目 | ・指導14時間目 | ・毎授業、家庭学習 ・授業中の生徒を観察 |
| 11月 | 単元名(題材名) | Lesson6 Why do We Have to Work? / Project 2 | 指導時数 | 14 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | <p>【知識S】意見を述べるときの基本的な表現を理解している。【技能】日常的または社会的な話題について、意見を述べるときの基本的な表現を利用して伝え合う技能を身に付けている。</p> | <p>【L】あるテーマについての他者の意見を知り自分の意見や考えを伝えるために、話を聞いて、要点を捉えている。</p> <p>【S】相手の意見を聞いて自分の意見を深めたり、自分の意見を伝えるために、日常的または社会的な様々な話題について、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p>【W】ディスカッションで出てきた意見をまとめるために、ディスカッションで話されたことについて、様々な考えを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。</p> <p>・Tips⑦for Speaking</p> <p>【S】相手に自分のことをより理解してもらえるために、様々なことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や考えなどを即興で話している。</p> <p>・Project2</p> <p>【S】スピーチの内容について感想を述べるために、自分の知りたいことを質問したり、話し手のことを考えた感想を述べたりしている。</p> <p>【S】相手に自分のことをより理解してもらえるために、自分が中学生活で最も伝えたいことについて、事実や心情を整理し、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある内容を話している。</p> | <p>【L】あるテーマについての他者の意見を知り自分の意見や考えを伝えるために、話を聞いて、要点を捉えようとしている。</p> <p>【S】相手の意見を聞いて自分の意見を深めたり、自分の意見を伝えるために、日常的または社会的な様々な話題について、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p> <p>【W】ディスカッションで出てきた意見をまとめるために、ディスカッションで話されたことについて、様々な考えを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p> <p>・Tips⑦for Speaking</p> <p>【S】相手に自分のことをより理解してもらえるために、様々なことについて、簡単な語句や文を用いて、事実や考えなどを即興で話そうとしている。</p> <p>・Project2</p> <p>【S】スピーチの内容について感想を述べるために、自分の知りたいことを質問したり、話し手のことを考えた感想を述べたりしようとしている。</p> <p>【S】相手に自分のことをより理解してもらえるために、自分が中学生活で最も伝えたいことについて、事実や心情を整理し、簡単な語句や文を用いて、まとまりのある内容を話そうとしている。</p> |

| | | | | |
|-----|-------------|---|--|---|
| | 評価方法 | ・単元テスト | ・単元テスト ・パフォーマンステスト | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす ・パフォーマンステスト |
| | 評価時期及び評価場面 | ・単元テスト:指導13時間目 ・定気テストII:指導14時間目 ・パフォーマンステスト:指導12時間目 | ・単元テスト:指導13時間目 ・定期テストII:指導14時間目 ・パフォーマンステスト:指導12時間目 | ・単元テスト:指導13時間目 ・定期テストII:指導14時間目 ・パフォーマンステスト:指導12時間目 |
| 12月 | 単元名(題材名) | Lesson7 Debating Doggy Bags / Project3 | | 指導時数 13 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | <p>【L】自分の意見を述べるために、話し手の意見を聞いて、要点を捉えている。</p> <p>【S】相手の意見を聞いて自分の意見を深めたり、自分の意見を伝えるために、日常的または社会的な話題について、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、質問したり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p>【W】ディベートで立論スピーチを行うために、「ドギーバッグのシステムをすべてのレストランに導入すべき」などの論題について、事実、理由、自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。</p> <p>・Project3</p> <p>【S】相手の意見を聞いて自分の意見を深めたり、自分の意見を伝えるために、給食と弁当のどちらがよいかという話題について、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、質問したり、相手からの質問に答えたりしている。</p> <p>【W】ディベートで立論スピーチを行うために、「給食と弁当のどちらがよいか」などの論題について、事実、理由、自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。</p> | <p>【L】自分の意見を述べるために、話し手の意見を聞いて、要点を捉えようとしている。</p> <p>【S】相手の意見を聞いて自分の意見を深めたり、自分の意見を伝えるために、日常的または社会的な話題について、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、質問したり、相手からの質問に答えようとしている。</p> <p>【W】ディベートで立論スピーチを行うために、「ドギーバッグのシステムをすべてのレストランに導入すべき」などの論題について、事実、理由、自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。</p> <p>・Project3</p> <p>【S】相手の意見を聞いて自分の意見を深めたり、自分の意見を伝えるために、給食と弁当のどちらがよいかという話題について、自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、質問したり、相手からの質問に答えたりしようとしている。</p> <p>【W】ディベートで立論スピーチを行うために、「給食と弁当のどちらがよいか」などの論題について、事実、理由、自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。</p> |
| | 評価方法 | ・単元テスト | ・単元テスト | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす |
| | 評価時期及び評価場面 | ・指導13時間目 | ・指導13時間目 | ・毎授業、家庭学習 ・授業中の生徒を観察 |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その④）

| | | | | |
|----|-------------|--|--|--|
| 1月 | 単元名(題材名) | Reading 2 My Prayer for Peace / Further Reading1 Painting the Fence | 指導時数 | 13 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | ・入試対策問題 | ・Reading 2 My prayer for Peace 【R】スピーチ文の内容を他の人に伝えるために、スピーチ原稿を書いた人の伝えたい事実や考えなどの要点を読み取っている。 ・Further Reading 1 Painting the Fence 【R】主人公の気持ちの流れを味わうために、物語の概要を捉えている。 ・入試対策問題 | ・Reading2 My prayer for Peace 【R】スピーチ文の内容を他の人に伝えるために、スピーチ原稿を書いた人の伝えたい事実や考えなどの要点を読み取ろうとしている。 ・Further Reading 1 Painting the Fence 【R】Painting the Fence 主人公の気持ちの流れを味わうために、物語の概要を捉えようとしている。 ・入試対策問題 |
| | 評価方法 | ・定期テストⅢ | ・定期テストⅢ | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす |
| | 評価時期及び評価場面 | ・評価時期1月初旬～中旬 | ・評価時期1月初旬～中旬 | ・評価時期1月初旬～中旬 |
| 2月 | 単元名(題材名) | ・ Further Reading 2 Counting on Katherine Johnson ・ Further Reading 3 Free The Children | 指導時数 | 14 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 概ね満足な姿(B規準) | ・入試過去問題 | ・Further Reading2 【R】文章の大まかな流れを時間軸に沿って書きまとめるために、Katherine Johnsonについて書かれた文章の概要を捉えている。 ・Further Reading3 【R】文章の大まかな流れを時間軸に沿って書きまとめるために、Craig Kielburgerについて書かれた文章の概要を捉えている。 【W】自分の意見や感想をまとめるために、教科書の文章について読み、自分の感想や意見などを、本文の一部を引用しながら簡単な語句や文を用いて書いている。 ・入試過去問題 | ・Further Reading 2 【R】文章の大まかな流れを時間軸に沿って書きまとめるために、Katherine Johnsonについて書かれた文章の概要を捉えようとしている。 ・Further Reading3 【R】文章の大まかな流れを時間軸に沿って書きまとめるために、Craig Kielburgerについて書かれた文章の概要を捉えようとしている。 【W】自分の意見や感想をまとめるために、教科書の文章について読み、自分の感想や意見などを、本文の一部を引用しながら簡単な語句や文を用いて書こうとしている。 ・入試過去問題 |
| | 評価方法 | | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす |
| | 評価時期及び評価場面 | | ・毎授業、家庭学習 ・毎時間の生徒を観察 | ・毎授業、家庭学習 ・毎時間の生徒を観察 |

| | | | | | |
|----|-------------|-----------------------------|--|--|---|
| 3月 | 単元名(題材名) | Further Reading 4 John Mung | | 指導時数 | 5 |
| | 観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | |
| | 概ね満足な姿(B規準) | | 【R】文章の大きな流れを時間軸に沿って書きまとめるために、John Mungについて書かれた文章の概要を捉えている。 | 【R】文章の大きな流れを時間軸に沿って書きまとめるために、John Mungについて書かれた文章の概要を捉えようとしている。 | |
| | 評価方法 | | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす | ・ノート、ワーク ・授業中の態度、発言・発表のようす | |
| | 評価時期及び評価場面 | | ・毎授業、家庭学習 ・毎時間の生徒を観察 | ・毎授業、家庭学習 ・毎時間の生徒を観察 | |

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合があります。